

緊急提言!

# ニッポン沈没!

今、誰が救えるか

寺町 博 3つの提言

真理・原理に基づいた政策によって目的達成を!

E T F -225投信 20兆を国民に販売する!

デノミの即刻実施で最も有効なデフレ対策を!

寺町政策立案研究所

東京都品川区上大崎 2-12-30-203

TEL 03-3447-5585

FAX 03-5475-3732

提言  
その3

デノミの即刻実施で最も有効なデフレ対策を

1. 『デノミはインフレ時に行なってはならない。それはインフレを加速するからである』との格言にあり、裏を返せば「デノミはデフレの時に行なうべきである」。従ってデノミを即刻実施し、デフレ退治をすべきである。
2. 仕事が増加し、失業対策と景気対策になる。特に学卒、若年層の職場（IT関連技術、新産業）が増える。  
このことは若者の技術の習得や発明や発案に繋がり、精神衛生上も非常によく、新産業の勃興が期待できる。
3. 欧州諸国がハイテク技術で日本より遅れ、本来は日本より不況であるべきなのに日本より好況経済なのは、ユーロ統一で、各国がデノミネーション効果の半分位を享受しているからである。

即ち資産インフレ（特に不動産）が起こり、トータル的にミニ・インフレ経済となり好況を維持している。先進国でデフレに困っているのは日本だけである。

4. ユーロ統一通貨を実施後は、米ドルとユーロ間の変動は極めて小さく、日本は、135円～115円と、日銀が為替介入したにも係らず、為替が大きく変動している。これは実体を無視した日米両国の政策為替相場であるからである。  
ドルとユーロは1ドル：1ユーロと単位がほぼ同一であるので、世界の大衆がより簡単に物価を比較し、自然かつ公正な為替相場が出来ている。
5. ドルと円は100倍以上も違っているので、世界の大衆が物価を正確・公正な評価することが難しい。また国家間の政策相場であり無理があるため為替が大きく変動するのである。したがって 国益にとって大きなマイナスである。

デノミ：通貨の呼称単位を切り下げること、デノミネーションの略。  
1ドル = 100円台が定着した現在、100分の1デノミを実施すれば  
1ドル = 10000円台となり、通貨の単位がそろう。

資本主義経済の根幹である株式の価値（株価）の重要性を欠如した今までの政策が、日本経済を破滅に導いている。